

第11回福岡県「高校生介護技術コンテスト」 兼 第11回九州地区高校生介護技術コンテスト福岡県代表選考会 及び「生徒交流会」実施要項

- 1 目的 福岡県内で福祉を学ぶ高校生が日ごろの授業やボランティア活動等で身につけた介護技術・コミュニケーション技術などを、根拠（エビデンス）を示しながら実践し競うことで、適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成し、教科「福祉」の3つの目標達成を目指すことを目的とする。
また、相互交流等を加えた高等学校福祉教育そのものの取り組みを福岡県内外へ広く周知することで、興味・関心を喚起することを目的とする。
なお、本コンテストは九州地区高校生介護技術コンテスト福岡県代表選考会を兼ねるものとする。
- 2 主催 福岡県高等学福祉教育研究部会
- 3 後援 福岡県教育委員会
福岡県産業教育振興会
福岡県介護福祉士会
福祉用具プランナー研究ネットワーク
こうしゅくゼロ推進協議会
- 4 期 日 令和6年（2024年）3月16日（土）
- 5 会 場 福智町地域交流センター（福岡県田川郡福智町伊方4478-1）
TEL：0947-22-4300
- 6 実施規定 （別紙）
- 7 日 程 8：30 高校教職員及び1・2年生集合・点呼、会場設営（一部）
8：45 参加者・審査委員受付【エントランスホール】
出場生徒更衣【リハーサル室】
昼食【エントランスホール・児童センター】
審査委員打合せ・昼食【楽屋1・リハーサル室】
各係 打合せ【アリーナ】、会場設営
来賓、審査委員、校長受付【エントランスホール】
9：15 出場生徒打合せ・物品確認【リハーサル室】
9：30 開会式【舞台・アリーナ】
（1）開式 生徒代表）杉森高等学校福祉科2年久保菜々穂
（2）主催者あいさつ
福岡県高等学福祉教育研究部会会長 小早川 邦彦
（3）来賓代表あいさつ
福岡県教育庁 教育振興部 高校教育課 高山 美津子 氏
（4）来賓及び審査委員紹介
（5）出場校及び選手紹介及び利用者役紹介
（6）諸注意および会場説明
（7）閉式 生徒代表）杉森高等学校福祉科2年久保菜々穂
9：50 I部 コンテスト【アリーナ】
実技7分 アピール3分×8校
12：05 休憩・昼食

- 12:55 II部 「福祉・介護」体験発表×4人【舞台・アリーナ】
- ・杉森高等学校 長田 実夢羽 (最優秀賞)
 - ・福智高等学校 谷口 七海 (優秀賞)
 - ・三井高等学校 橋本 侑香 (優良賞)
 - ・杉森高等学校 鶴山 由希菜 (優良賞)
- 「福祉用具を用いた介護技術の実践」
一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク福岡
谷川郁代氏
- 「学習発表会」×4グループ
- ・福岡県立三井高等学校
『夢に向かって～三井高等学校福祉教養コース手話ソング』
大野疾風、佐藤美空、佐々木千沙稀、石川想凧、大屋希実
熊抱綾音、樋口心美
 - ・大和青藍高等学校『身体障がいについて』
越岡崇之、篠田幸樹、刀根 優大
 - ・大和青藍高等学校『大和青藍高等学校での学び』
赤木華月、木下恵、八坂 茉凜
 - ・福岡県立朝倉光陽高等学校
『福岡県立朝倉光陽高等学校福祉類型活動紹介』
稲富千陽、佐藤凜果、中山晴斗、前田大心
- ※ (審査委員によるコンテスト結果の協議を同時進行で実施) 【方城分館1階会議室】
- ※ (審査結果集計・賞状作成) 【楽屋1】

- 15:00 閉会式【舞台・アリーナ】
- (1) 開式のことば
生徒代表) 福智高等学校総合福祉科1年 藤谷乃愛
 - (2) 講評
審査委員4人
福岡県教育庁 教育振興部 高校教育課 高山 美津子 氏
お礼
福岡県高等学福祉教育研究部会会長 小早川 邦彦
 - (3) 「結果発表」「表彰」
 - (4) 来賓代表あいさつ
社会福祉法人福智会 理事長 吉岡 由宇 氏
 - (5) 主催者あいさつ
福岡県高等学福祉教育研究部会会長 小早川 邦彦
 - (6) 閉式のことば 生徒代表) 福智高等学校
 - (7) 出場生徒など写真撮影【舞台・アリーナ】

15:30 諸連絡、撤収

8 表彰

(最優秀賞校) に「福岡県教育委員会賞」
(優秀賞校) に「福岡県産業教育振興会長賞」
(優秀賞校) に「福岡県介護福祉士会会長賞」を授与する
また、「福岡県高等学校教育研究会福祉部会長賞」の表彰として、
最優秀賞1校、優秀賞2校、その他の出場校に優良賞を授与する
全参加校に特別賞を「福祉用具プランナー研究ネットワーク」並びに
「こうしゅくゼロ推進協議会」から付する

9 その他

- (1) 審査委員以外は旅費等の措置をいたします。
- (2) 審査委員・来賓の方々には、昼食をご準備いたします。